

いわて県連だより

【第69号】 発行日：2024年6月 発行責任者：自由民主党岩手県支部連合会



自民党政治刷新本部「車座対話」集会



六月十日、盛岡市内において、自民党政治刷新本部による「車座対話」集会を行いました。
党本部からは、選挙対策委員長の小淵優子衆議院議員、同副委員長のうえの賢一郎衆議院議員が出席され、県連役員との意見交換、一般議員等との意見交換の二部構成で実施いたしました。

冒頭のあいさつでは、正副委員長から今回の政治資金の問題に関して心配と迷惑をかけていることに対してのお詫びがあり、「皆さまから多くの声を聞き、党をしっかりと改革し、国民の皆さまに信を問うことができるよう体制を整えていく」と決意を述べられました。

その後、岩手県連が独自に行った車座対話集会において複数の意見が寄せられた、「総裁選挙における党員票比重の更なる上乘せと決選投票における地方票の扱いの見直し」について、要望書を手交するとともに、県内の皆さまからいただいた意見についても書面でお伝えいたしました。

意見交換では、信頼回復を目指すにあたり、現状では党本部あるいは国会議員に改革意識や緊張感が足りない、政治資金問題の責任の所在を明確にすること、政治資金規正法改正案を含めて自らが改革する姿をみせることで国民の理解を得られるよう努めること、永田町の理論ではなく国民の視点で政策を立案してほしいなど、忌憚のない意見が出されました。

最後に小淵委員長から、「岩手特有の政治及び経済的状况も含めて全て党本部へ持ち帰り、取り組みを進めていく」と力強いお言葉をいただきました。

平日のお忙しい中、当日ご参加いただきました一般議員の皆さまも信頼回復に向けて引き続き全力で精進してまいります。



団体との政策懇談会

五月二十五日、二十六日、六月八日、九日の四日間にかけて、団体の皆さまとの政策懇談会を盛岡市内において行いました。全十七団体の皆さまから多くのご要望をいただき、それぞれに対して意見交換を行いました。
いただいたご要望は、各分野ごとに政務調査担当に振り分け、国や県への要望はもちろん、一般質問、常任委員会及び予算決算特別委員会の場で取り上げるとともに、取組状況を各団体へ報告できるよう仕組を構築してまいります。引き続きご指導賜りますようお願いいたします。



【県議会】 会派街頭演説会



六月二十一日からはじまる県議会六月定例会に先立ち、六月十一日、盛岡市のクロステラス前にて、恒例の街頭演説会を行いました。党の現状を真摯に受け止め、信頼回復に向けて、ひとつひとつ丁寧にかつ全力で取り組んでいくことを、県民の皆さまへ訴えさせていただきます。
今定例会は七月四日までの十四日間。一般質問には当会派から三人が登壇予定です。傍聴もできますので、是非お気軽にお越しください。

【青年局】 全国一斉街頭行動

六月十六日、盛岡市内において、藤原崇県連会長をはじめ多くの青年局メンバーが参加し、全国一斉街頭演説会を行いました。
毎年同時期に行っている青年局全国一斉街頭行動ですが、今回のテーマは、北朝鮮拉致被害者問題と憲法改正。当日は雨が降る中にも関わらず、多くの市民の皆さまが足を止めて下さり、真摯に訴えさせていただきました。
私達にしか成し遂げられない諸問題に立ち向かい、積極的に行動してまいります。

